

円安進行が当社ファンドの基準価額にプラス寄与 日銀の予想外の追加緩和を受けて大幅円安進行

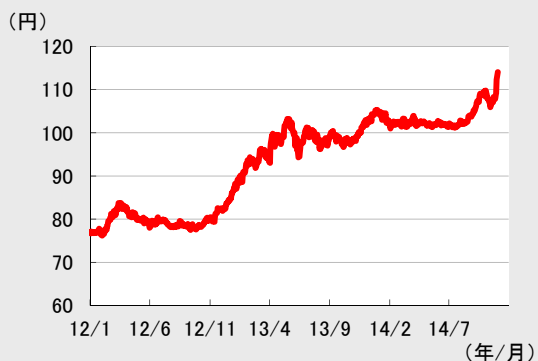
HSBC投信株式会社
2014年11月4日

- ▶ 10月31日(金)の日銀による予想外の追加緩和を受けて大幅な円安が進行
- ▶ 円全面安は、主として外貨建資産に投資する当社ファンドの基準価額にプラス寄与
- ▶ 米国は量的緩和終了、日本は追加緩和と両国の金融政策は逆方向。当面、円安圧力が働く見通し

円全面安が当社ファンドにプラス寄与

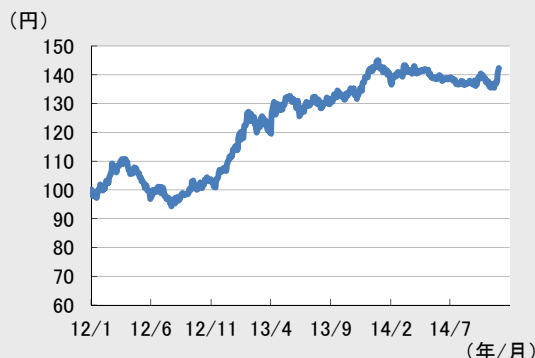
- ▶ 10月31日(金)から11月3日(月)にかけて円安が進行し、主要国通貨は対円で軒並み上昇しました。海外市場では、この2日間で、米ドルは対円で4.4%上昇、ユーロは3.3%上昇しました(図表1、図表2参照)。米ドルは、3日(月)に114.05円と約7年振りの高値を付けました。また、新興国通貨も対円で総じて上昇し、この2日間で、特にインドルピーは+4.3%、インドネシアルピアは+4.7%と上昇しました(図表3参照)。
- ▶ 背景は、31日(金)の予想外の日銀による追加緩和の決定。具体的には、①資金供給量を10~20兆円増やし年80兆円へ、②長期国債買い入れを30兆円増やし年80兆円へ、③購入対象国債の残存期間を7年程度から7~10年程度へと拡大、④上場投資信託(ETF)及び不動産投資信託(REIT)の購入を年300億円から900億円に拡大、を決定しました。
- ▶ また、年金積立金管理運用独立行政法人(GPIF)の新資産構成発表で、外貨建資産への投資を引き上げる内容が盛り込まれたことも、円安要因となりました。
- ▶ この円全面安は、主として外貨建資産に投資する当社ファンドにプラス寄与し、11月4日(火)の基準価額を押し上げる要因となります。

図表1 米ドル/円 為替レートの推移
(2012年1月2日~2014年11月3日)



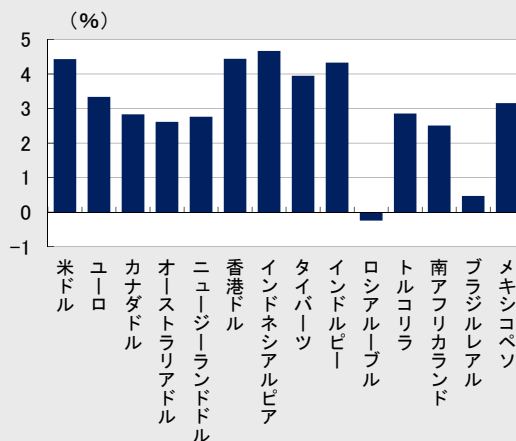
出所:ブルームバーグのデータをもとにHSBC投信が作成

図表2 ユーロ/円 為替レートの推移
(2012年1月2日~2014年11月3日)



出所:ブルームバーグのデータをもとにHSBC投信が作成

図表3 主要国通貨 対円騰落率
(2014年10月30日と2014年11月3日の終値比較)



出所:ブルームバーグのデータをもとにHSBC投信が作成

当面は円安圧力強い

- ▶ 日銀が追加緩和を決定した同じ週の10月29日(水)には、米国が量的緩和の終了を決定しています。米国は金融政策の正常化に向けて、来年半ばあたりに利上げに踏み切ることが見込まれます。日米の金融政策が逆方向となる動きが、当面、円安圧力として働くことが見込まれます。

留意点

投資信託に係わるリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象としており、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価額が変動し損失が生じる可能性があります。従いまして、投資元本が保証されているものではありません。投資信託は、預金または保険契約ではなく、預金保険機構または保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関でご購入の投資信託は投資者保護基金の保護の対象ではありません。購入の申込みにあたりましては「投資信託説明書(交付目論見書)」および「契約締結前交付書面(目論見書補完書面等)」を販売会社からお受け取りの上、十分にその内容をご確認頂きご自身でご判断ください。

投資信託に係わる費用について

購入時に直接ご負担いただく費用	購入時手数料 上限3.78%(税込)
換金時に直接ご負担いただく費用	信託財産留保額 上限0.5%
投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用	運用管理費用(信託報酬) 上限年2.16%(税込)
その他費用	上記以外に保有期間等に応じてご負担頂く費用があります。「投資信託説明書(交付目論見書)」、「契約締結前交付書面(目論見書補完書面等)」等でご確認ください。

※上記に記載のリスクや費用につきましては、一般的な投資信託を想定しております。

※費用の料率につきましては、HSBC投信株式会社が運用するすべての投資信託のうち、ご負担いただくそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。

※投資信託に係るリスクや費用はそれぞれの投資信託により異なりますので、ご投資される際には、かならず「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

HSBC投信株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第308号

加入協会 一般社団法人投資信託協会/一般社団法人日本投資顧問業協会



ホームページ

www.assetmanagement.hsbc.com/jp



電話番号 03-3548-5690

(受付時間は営業日の午前9時~午後5時)

【当資料に関する留意点】

- 当資料は、HSBC投信株式会社(以下、当社)が投資者の皆さまへの情報提供を目的として作成したものであり、特定の金融商品の売買を推奨・勧誘するものではありません。
- 当資料は信頼に足ると判断した情報に基づき作成していますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、データ等は過去の実績あるいは予想を示したものであり、将来の成果を示唆するものではありません。
- 当資料の記載内容等は作成時点のものであり、今後変更されることがあります。
- 当社は、当資料に含まれている情報について更新する義務を一切負いません。